

## 土工場での大発見



「葉っぱのほうき」のエピソードでもお知らせした、昨年度から始まった土工場。かごに土を入れると、かごの中に根や落ち葉が残り、かごの下からはきれいな土が出てきます。

始めは左の写真のように一つのかごでやっていましたが、「二つ重ねるとどうなるのかな？」という小さな疑問をきっかけに、目の粗さの違うかごを重ねてやってみました。すると目の粗いかごには小さな土の粒が、目が細かい方のかごには大きめの土の粒が残りました。子どもたちは「なんで？なんで？」と驚きと疑問でいっぱいの様子。これからまだまだ研究が続きそうです♪

柿も早く食べたいなあ♪



さて、今年度もこの土工場の遊びがでてきましたが、この遊び(子どもたちにとっては仕事のような)は、先日園庭で収穫した園庭のブドウを5歳児だけが食べたことをきっかけに始まりました。「来年、自分たちは小学生になるけど、次はいっぱい実って全学年で食べられるようにおいしい土を作ろう！」という、とても温かいことを言ってくれた子がいたのです。この子たちのおかげで、来年はきっとブドウがたくさん実ることでしょう。